

2026 市教組西部支部主催学習会

戦争観・平和観はどう変わったか？

～憲法 9 条をめぐる社会意識の揺れを文化史から読む～



☆ 講 師 山本 昭宏 さん

・1984 年生まれ 神戸市外国語大学准教授。戦後日本の文化史・メディア史・記憶研究を専門に活躍。原爆・原発・核実験といった「核」をめぐる表象が、映画・文学・マンガ・記念碑などでどのように描かれてきたのかを分析し、戦後日本人の核観や感情の変遷を明らかにしようと試みる。また、ヒロシマ・フクシマの記憶、現代の安全保障論議まで幅広く言及。戦後民主主義や平和主義の変容にも関心を寄せ、著書『変質する平和主義』では憲法 9 条をめぐる社会意識の揺れを文化史的に読み解き、その軌跡を追っている。著書・講演多数。

7/25 (土) 14:30～16:30

難波市民学習センター 講堂

☆学習会終了後に近隣で「交流会」も予定しております。ぜひご参加ください。

参加申し込みは、右のQRコードよりお願いします。

☆お問い合わせは市教組本部 06-6942-3561 まで

